



# 檜小だより

檜原学園檜原小学校



10月号

令和3年度

10月1日(金)

ホームページアドレス <http://rlco.jp/hinoharasyougakkou/>

## 子供たちが安全な生活を送る力を高めるために

副校長 田中 暁

先日の引き渡し訓練には、ご多用な中、ご参加いただき誠にありがとうございました。各種報道等でも御存知のことと思いますが、首都直下地震が今後30年間に70%の確率で起きると言われています。そこで、例年、震度5強の地震を想定した引き渡し訓練を実施し、学校と家庭で連携した緊急時の対処法について共有をさせていただいたところです。保護者、地域の皆様にはご理解ご協力をいただきましたこと改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

今年の夏は、記録的な雨量により、各地で土砂災害等の甚大な被害を受けました。被害を受けられた皆様に、心よりお見舞い申し上げますとともに、学校においても他人事ではなく、これまで以上に災害に備えていく必要性を痛感したところです。地球温暖化の影響とされていますが、現在、災害の質や頻度も変わってきています。これからの社会を生きていく子供たちが、将来にわたって自他の生命を守り、健康・安全な生活を送ることができるように安全に関わる取組を進めていきたいと思っています。

さて、安全に関わる取組と言えば、毎月の学校便りに安全指導に関わるコーナーを設け、皆さんに紹介させていただいています。お読みいただいていますでしょうか。折角の機会ですので、今回は、本校における安全教育について紹介させていただきたいと思います。

安全教育は、大きく分けると安全学習と安全指導の2つがあります。まず、安全学習について紹介しますと、例えば4年生の社会科で地震や台風などの自然災害について学習しています。子供たちは、地域の関係機関や人々が自然災害に対し、様々な協力をして対処してきたことや今後想定される災害に対し、しっかりとした備えをしていることを知識として学んでいます。また、理科の流れる水の働きの学習では、雨の降り方によって流れる水の速さや量は変わり、増水によって土地の様子が変化することなども学んでいます。このように、複数の学年の様々な教科を通して、子供たちの安全に関する知識や思考力を育てています。

一方の安全指導は、道路の歩き方や校庭の遊具の使い方などの子供たちが当面している問題を取り上げ、実践的な態度を育てています。例えば、近隣で熊が出た場合には、朝・帰りの会などで話題を取り上げ、自分の身を守るためにどのように行動したら良いのか考える時間を取ります。夏休み前には、川や山で遊ぶときの注意点は何か確認をしています。最近では、新型コロナウイルス感染症予防について、重点的に指導を進めています。給食時には、話をしないで食べることや遊ぶ際には友達と適切な距離を保つこと、手洗い、消毒を行うことなど、感染予防でできることについて、子供自身が理解し、行動することができるように進めています。このように身近な話題について、適宜取り上げるとともに、学校便りに示されている安全指導日に年間を通じて計画的に指導しています。

以上簡単に学校の安全教育を紹介させていただきましたが、子供たちが生涯にわたり、安全で安心な生活を送る力を身に付けるためには、学校のみならず、地域や保護者の方々のご協力が不可欠です。今後も、引き続き、子供たちの安全に関する声かけや見守り等につきまして、御支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

## 道徳授業地区公開講座

9月24日（金）の道徳授業地区公開講座には、ご多用の中、多数ご来校いただきまして、誠にありがとうございました。

3校時には、「バリアフリー・ユニバーサルデザイン」について講師の方からお話をいただきました。講演会后に、廊下にユニバーサルデザイングッズが展示されると、子供たちは、興味津々で手に取ったり触ったりしながら、ユニバーサルデザイングッズについて学んでいました。

今後も、子供たちの心が豊かになるよう、全校で道徳教育を進めて参ります。ご家庭でもご協力どうぞよろしくお願いいたします。



道徳担当 根本 夕芽

## バードカービング

1学期から4回に渡って制作してきたバードカービングが完成しました。

このバードカービングでは、檜原で見られる鳥をテーマに作品作りを行います。図鑑で調べるところから始め、作品の行程が進んでいく中で子供たちもその鳥の特徴を一層詳しく捉えていく様子が見られました。一生懸命作った作品は一人一人にとっての宝物になると思います。木型を丁寧に紙やすりで削ったり、細い筆で一枚一枚羽を描いたりしました。子供たちにとって、忘れられない小学校の思い出になったのではないかと思います。



今回作った作品は、今年度の展覧会で展示します。楽しみしててください。

5年担任 堀本 太郎

## 日光移動教室

テーマ「みんなで学び日光を満喫しよう」

～感謝の気持ちを忘れずに～

9月8日から10日までの3日間、日光移動教室に行ってきました。天気が心配される中での出発でしたが、現地では天候を見て、内容を入れ替えながら進めた結果、当初予定の内容を全て実施することができました。

檜原とは違う日光にしかない自然の豊かさや、滝の迫力などを感じることができました。

挨拶や返事、自ら時間を確認しての行動など、3日間の中で見えてきた子供たちの成長、今後の目標等、学びの多い3日間となりました。日光移動教室で学んだことをこれからの学校生活に生かしていきたく思います。



6年担任 山口 高志

## 10月の生活目標

みんなで協力して活動しよう！

新型コロナウイルス感染症の状況は改善されてきているとはいえ、まだまだ予断を許さない状況です。学校でも手洗いやマスクの着用、三密を避ける生活を心がけています。新しい生活様式の中、「みんなで協力して活動する」活動を模索しています。例えば、毎日の給食です。できる限り少人数で短時間に配膳する、黙食を守る、食べ終わった人は黙って待つなど、一人一人責任と自覚をもって生活していくことが、学校生活で大切な「協力」に繋がっていきます。身体的距離は離れていても、精神的距離を近づけて、みんなで協力して活動できるように指導していきたいと思えます。

生活指導担当 河野 香織

## 今後の行事予定について

例年 11月上旬にキララホールで行われていた、日の出町、奥多摩町、本校の児童による連合音楽会は、中止となりました。

代わりに11月4日（木）5校時（13:35～）、本校の3年生から6年生による音楽発表を檜原小学校体育館で開催予定です。

保護者の皆様のご参観をお待ちしています。ぜひお越しください。

## 研究 SDGs紹介

研究推進部では、『発見！身近なSDGs』コーナーを校長室前につくり、身の回りに隠れているSDGsにつながらそうな事柄をクイズ形式で紹介しています。街中や新聞等のメディアで盛んに紹介されるようにはなってきましたが、普段の生活の中で「これってSDGsのどの項目につながりそうだろう？」と考える機会はまだまだ少ないと感じています。ぜひご家庭でもお子さんと一緒に、隠れているSDGsを見つけてみてください。

研究推進部 吉井 美里